



武雄市立東川登小学校 令和6年度 学校便り 第16号

笑顔さんさん 東っ子



令和6年10月28日 文責 校長 福田 啓子

授業参観・情報モラル教育出前講座（10月24日）

先週は、2学期最初の授業参観でした。お子様の様子はいかがだったでしょうか。元気に発表したり、友達と考えを交流したり、じっくり考えたりする姿が見られたのではないのでしょうか。聞く力、書く力、受け答えをする力など様々な力が伸びる時期です。お子様や学級の様子で「伸びている」と感じられたことをお子様に伝えていただければと思います。

6校時は、育友会主催による情報モラル教育出前講座でした。SNSをめぐるトラブルは増加の一途をたどっています。手口の巧妙化、被害者の低年齢化も心配です。そのような中での出前講座は、保護者・児童・教職員が危機意識を高めるものになりました。子供が犯罪に巻き込まれることがないように、大人も子供も正しく判断し、対処していかなければと思います。企画してくださった育友会生活研修部の皆様、ありがとうございました。



1年生 道徳



2年生 国語



3年生 社会科



4年生 図工



5年生 家庭科



6年生 家庭科



情報モラル教育



校内研究（10月22日 3年生）

本校の研究主題「互いを認め合い、主体的に学ぶ児童の育成」に向け、4回目の授業研究会を行いました。国語科「せつちやくざいの今と昔」の教材文を使って、要約の仕方を学ぶ内容でした。要約とは、文章の内容を短くまとめることです。子どもたちは、文章を項目ごとに整理する活動を通して大事な言葉や文に気づき、要約文を完成させていました。3年生担任は、教材文に登場する「米から作るのり」「にかわ」の本物を準備して、子どもたちの教材文に対する興味や関心も高めていました。文章を要約する課題は、中学・高校でも必ず出ます。それだけ大切な力です。要約のこつがつかめるよう、丁寧で分かりやすい指導を重ねていきたいです。



視察団の授業参観（10月18日）

函館市行政視察団の方が、武雄市の教育（官民一体型学校、ICT教育）政策を知るために本校を訪問されました。子どもたちがタブレット端末を使って学習を進める様子に、大変感心されていました。

